

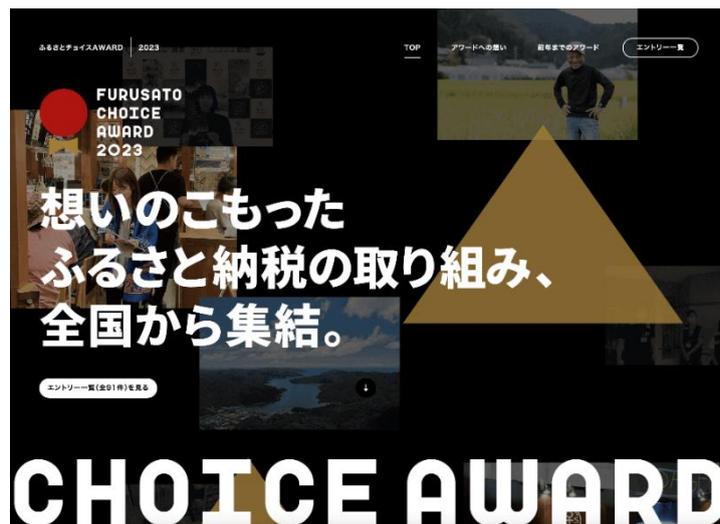


報道関係者各位
プレスリリース

2024年2月15日
秋田県小坂町

秋田県小坂町 日本最大級のふるさと納税の優良事例を発表する 「ふるさとチョイス AWARD 2023」のチョイスルーキー部門大賞のノミネート決定 ～73自治体 91事例からノミネート、3月16日（土）に部門の大賞が決定～

秋田県小坂町（町長：細越満）は、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」（<https://www.furusato-tax.jp>）を企画・運営する株式会社トラストバンク（本社：東京都品川区、代表取締役：川村憲一、以下「トラストバンク」）が主催する、全国各地の自治体がふるさと納税を活用した様々な取り組みの中から、地域の課題解決や地域活性化などにつながった優良事例を表彰する「ふるさとチョイス AWARD 2023」において、チョイスルーキー部門大賞にノミネートされたことをお知らせします。「ふるさとチョイス AWARD 2023」は3月16日（土）に東京にてノミネート自治体の職員や事業者によるプレゼンテーションが行われ、4名の審査員による審査のもと、各部門の大賞が決定します。



今年は、①ふるさと納税を活用し、未来につながるまちづくりを行なっている取り組みを表彰する「**未来につながるまちづくり部門**」、②まちのために頑張っている、ふるさと納税担当職員の熱い思いやその取り組みを表彰する「**チョイス自治体職員部門**」、③ふるさと納税担当に就任して2年目までの方で、これから地域を良くしたいという想いのある方の「**まちへの思い**」「**未来への決意表明**」を表彰する「**チョイスルーキー部門**」、④ふるさと納税を通じて、事業者が主体となって地域のブランド力を高めた取り組みや、雇用・経済の活性化やまちの魅力づくりに貢献した取り組みを表彰する「**チョイス事業者部門**」が設けられ、73自治体 91事例から4部門各3事例の計12事例がノミネートされました。

秋田県小坂町は、チョイスルーキー部門において、昨年10月から12月にかけて実施したふるさと納税の制度を活用したガバメントクラウドファンディングで小坂鉄道レールパークの営業を応援するプロジェクトをテーマにエントリーをした結果、本日ノミネートが決定しました。3月16日（土）に、プレゼンテ

ーションを行い、部門大賞が決定します。

◆登壇者コメント：秋田県小坂町総務課企画財政班（ふるさと納税担当） 木村卓泰（きむらたかひろ）

このたび小坂鉄道レールパークを応援するクラウドファンディングを通じ、「ふるさとチョイス AWARD 2023」チョイスルーキー部門にノミネートいただきありがとうございます。これまで「ふるさとチョイス AWARD」では部門問わず、秋田県内で大賞を受賞した自治体はないことから「秋田県初」の大賞を目指し、このプロジェクトに賛同いただいた寄附者の皆さま、協力いただいた関係者の皆さまの想いをプレゼンテーションという形にして当日はのぞみます。そして、この機会にひとりでも多くの方に小坂町に関心を持っていただけるような発表をしたいと思えます。

「ふるさとチョイス AWARD」とは

トラスバンクが寄付金の使い道の大切さを伝えるため、2014年より開催している国内最大級のふるさと納税大賞が決定するイベント。ふるさと納税により地域で起きている変化や寄付金の使い道の大切さを発信している。2016年以降は、最終ノミネートされたふるさと納税担当職員や事業者が、ステージで地域の取り組みのプレゼンテーションを行い、審査員などにより大賞を決めるリアルイベントとして開催。今年は、イベントの様子をオンラインで生配信予定。



※画像はふるさとチョイス AWARD 2022の様子

【参照】昨年の受賞自治体、事業者：<https://www.trustbank.co.jp/newsroom/newsrelease/press570/>

「ふるさとチョイス AWARD 2023」概要

- ◆ 開催日時：2024年3月16日（土）13:00～18:00頃
- ◆ 実施内容：各ノミネート自治体・事業者のプレゼンテーション / 審査・表彰、審査員によるトークセッション
- ◆ ノミネート自治体 / 登壇する自治体職員・事業担当者 / エントリータイトル（順不同）：

①未来につながるまちづくり部門ノミネート

- ◇ 高知県日高村 / 日高村職員 安岡 周総氏 / ふるさと納税 × 関係人口の創出 = 地域のファンづくり
- ◇ 宮崎県高鍋町 / 高鍋町職員 永利 暢宏氏 / 宮崎県一面積の小さなまちから始める義務“餃”育への挑戦
- ◇ 北海道赤井川村 / 赤井川村職員 末次 司氏 / むらバス運行が地域にもたらしたもの

②チョイス自治体職員部門ノミネート

- ◇ 北海道当麻町 / 当麻町職員 塚田 優氏、新村 莉捺氏 / 返礼品の地元販売会「やくばいち」の開催
- ◇ 京都府宇治田原町 / 宇治田原町職員 勝谷 聡一氏 / 未来挑戦隊 PROJECT は未来を担う子ども達へのラブレター
- ◇ 福島県桑折町 / 桑折町職員 鴨田 智早氏 / 桃の実り 町の実り 届けたいこの想い

③チョイスルーキー部門ノミネート

- ✧ 島根県海士町／海士町職員 岩見 しおり氏／「よそのもの、わかもの、ばかもの」の私が島の挑戦者に魅せられて
- ✧ 秋田県小坂町／小坂町職員 木村 卓泰氏／町の宝ものを守るため、やれることは徹底的にやる！
- ✧ 茨城県笠間市／笠間市職員 村上 俊和氏／笠間版ファンベース戦略～想いをカタチに自分と未来は変えられる

④チョイス事業者部門ノミネート

- ✧ 新潟県燕市、新潟県三条市／株式会社燕三条 結城 靖博氏／「燕三条 NFT 匠の守護者」～ものづくりの「その先」へ～
- ✧ 愛媛県愛南町／有限会社ハマスイ 濱田 嘉之氏、愛媛県立南宇和高等学校 浅野 希央氏／地元高校生と事業者の思いが生んだ『愛南ゴールド真鯛』
- ✧ 埼玉県毛呂山町／有限会社斎藤材木店 齊藤 敏彦氏／ふるさと納税を通して、西川材と暮らしを未来に

◆エントリー自治体数（事例数）：73 自治体（91 事例）

◆審査員：

- 安部 敏樹氏：株式会社 Ridilover 代表取締役/一般社団法人リディラバ 代表理事
- 島田 由香氏：株式会社 YeeY 共同創業者・代表取締役/アステリア株式会社 CWO（Chief Well-being Officer /一般社団法人日本ウェルビーイング推進協議会 代表理事）
- 中島 みき氏：面白法人カヤック 執行役員 ちいき資本主義事業部長
- 川村 憲一：株式会社トラストバンク 代表取締役

◆審査方法：部門の大賞は当日の発表内容をもとに、4名の審査員より決定します。

◆ふるさとチョイス AWARD 2023 公式サイト：<https://award.furusato-tax.jp/>

※イベントの様子はオンライン生配信を実施予定です。詳細は後日公式サイトでお知らせいたします。

株式会社トラストバンクについて

ビジョンは「自立した持続可能な地域をつくる」。2012年4月に創業し、同年9月に国内初のふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を開設。同サイトのお申し込み可能自治体は全国約95%となる1700自治体超（23年11月）、お礼の品数は55万点超（23年9月）の国内最大級のふるさと納税サイトに成長。18年11月東証プライム市場の株式会社チェンジ（現株式会社チェンジホールディングス）とグループ化し、パブリック事業に参入。19年9月自治体向けビジネスチャット「LoGoチャット」、20年3月ノーコード電子申請ツール「LoGoフォーム」をリリース。23年10月には地域のめいぶつを販売するECサイト「めいぶつチョイス」を開始。そのほか、地域経済循環を促す地域通貨事業や、再生可能エネルギーの地産地消を進めるエネルギー事業も展開。※お申し込み可能自治体数 No.1、お礼の品掲載数 No.1（2023年9月時点、JMRO調べ）

<本件に関するお問い合わせ>

秋田県小坂町 総務課企画財政班（ふるさと納税担当） 担当：木村卓泰（きむらたかひろ）

連絡先 TEL：0186-29-3907 E-Mail：kikaku@town.kosaka.akita.jp